1922『世論』リップマン　結論の五つのポイント

1.人間の意識は現実環境を反映しながら思考で形成した疑似環境が存在している。

2.疑似環境――→行動形成―――＞現実環境――→疑似環境

　　　　 参照　　　　　影響　　　　　　反映

3.三角関係を方向付ける固定観念（ステレオタイプ）が存在している。

4.解決するために、現実的な疑似環境を構築する機能が必要だ。

5.出来事が生じることを知らせる合図であるニュースがその機能を補完する。

世論とは、世間一般の意見、公共問題について多くの人々が共有する意見。もしくは、大多数の賛同を得られている意見ということである。一つの問題を巡って世論が割れ、対立しあうこともある。

現代において

情報データが多くなればなるほど、人々が忙しくなればなるほど

先入観を満ちた情報が拡散したり、人々が好きだったり都合のいい情報にグループ化されていく。

新時代のリテラシー（読み書き能力）が要求する